



＊ あけまして おめでとうございます

今年もよろしくお願ひいたします ＊

12日間の休みを終え、元気な子供たちが学校に戻って来ました。コロナ禍で、例年とは違って楽しいお正月を過ごした様子が、みんな笑顔で登校してきました。1年生は、「早く学校に行きたかった」「友達に会いたかった」と、冬休み明けの日を楽しみにしていたようです。今回も、リモートでしたが、子どもたちに新しい年を迎えての話をしました。一步一步着実に歩むように牛を例に挙げた話です。

あけましておめでとうございます。2021年新しい年を迎えました。
みなさん、楽しいお正月を過ごすことができましたか？
今年は12支でいうと丑年です。丑年の人？5年生が多いかと思います。
12支の話は知っていますか？

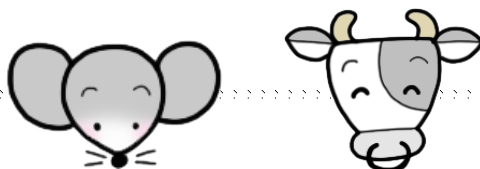
昔々神様が、元旦にあいさつに来た動物たちを、1番最初に到着したものから、12番目まで順に、1年間ずつその年のリーダーにしようと競争させたお話です。歩みがのんびりしている牛は、1番になるために誰よりも早く前の晩から出発をしました。ところが、いよいよゴールというときに、背中に乗っていたネズミが飛び降り先にゴールをして、2番目になったというお話です。

牛という動物は、のんびり、真面目なイメージがあります。そして、日本では昔から荷物を運ぶための労働力として欠かせない力持ちの動物でした。勤勉に働くその姿から「誠実さ」をあらわし、縁起のよい動物とされました。そんなことから、丑年の人はマイペース、忍耐強いといわれています。

今年は丑年です。丑年の人ではなくとも、コツコツと目の前のことを1つずつ着実にこなし、将来につなげていける年にしましょう。

ちなみに、牛にまつわる豆知識を3つ

..... (中 略)



〈その3 牛は学問の神様〉

学問の神様「菅原道真」が祀られている天神様には牛の像が置かれています。これは、「菅原道真が丑年だった」「道真が暗殺されそうだったところを飼っていた牛が助けた」「道真の遺体を運んでいるとき牛が座り込んで動かなくなったのでそこに埋葬した。その場所が太宰府天満宮」というように牛と道真にまつわる様々な言われがあります。また、黙々と働く牛の様子は道真の教えに通ずるものとして、神の使いとして祀っているそうです。

2021年は神に近いといわれる牛が干支ですから縁起の良い、いい年になること間違いなしですね。牛のように一步一步着実にすすみ、今年こそ笑顔があふれる良い年にしましょう。

緊急事態宣言発令 1月14日～2月7日

学校は休業にはなりませんが、新型コロナウイルス感染症防止対策を強化し、授業形態等も工夫して行っています。しかし、各家庭でも下記の点についてご配慮ください。

○不要不急の外出は避ける。できるだけ自宅で過ごすようにしてください。(休日、放課後)
○手洗い、うがい、消毒をする。

○外出の際には、必ずマスクを着用する。

また、人が密になることを避けるため、2月17日(水)に行う予定でした授業参観保護者会は中止とさせていただきます。ただし、6年生は小学校最後ですので、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分行ったうえで授業参観のみ行うこととします。児童の安全確保、いのちを守ることを優先といたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

子供たちの活動の様子は、栃本小学校ホームページでご覧になれます。日々更新しています。ぜひ、アクセスしてみてください。学校からの連絡事項等もあります。

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/totimoto-e/>

